

## みやま市総合市民センター(仮称)基本計画(案)に対する意見と回答

番号	意見の該当箇所	意見の概要	回答	対応
1	全体	<p>総合市民センターが新しく出来ることは良いことですが、本当に今必要なことでしょうか？ もっと活性化する事は無いものでしょうか？ 企業誘致やせっかくインターもできたことですし、人が集まるような事、住宅地への転換等もっとみやまに若者が集まりたいと思えるような。先が細っていく中での建設計画には夢も持てないのでは。活性化が先なのではないかと思えます。</p> <p>(理由)</p> <p>人口の減少、負の遺産を子どもたちには残さない。</p>	<p>今回の基本計画の検討は、本市の文化・芸術活動や生涯学習を支える施設のひとつである瀬高公民館の老朽化、耐震性能の不足が契機となっています。平成27年度に市民代表の方で協議いただき、建替えによる整備を前提として、市の文化芸術活動の拠点となり、福祉機能や人が集える機能を持つ施設を望むとする提言をいただいています。</p> <p>これを受け基本計画では、総合市民センターを整備することで市民の文化・芸術活動の参加を促し、生涯学習活動やスポーツ活動など世代間交流、地域間交流が増え、新たな本市の賑わいを生み出すことを目指すこととしています。総合市民センターは、本市の活性化につなげ夢が持てるように整備してまいる計画です。</p> <p>また、企業誘致や若者の定住施策などの活性化策は、地方創生の取り組みなど全市をあげて推進しているところです。</p>	D
2	P4 第2章 基本理念・基本方針 2. 基本方針	<p>基本計画案に示されているように文化芸術活動の拠点となる場所を作るのであれば、大ホールは音楽演劇などの文化的活動を中心としたホールとし、音響、照明、客席などの充実した文化的芸術的活動の可能な施設としてほしい。可動式の舞台では、本格的な舞台芸術の公</p>	<p>総合市民センターの整備にあたっては、山川市民センターやまいピア高田の既存ホールとの連携を考慮するとともに、隣接する老人福祉センターや体育館の老朽化を踏まえ、</p>	B

	<p>P 1 7 第 4 章 施設計画 3. 施設の構成 (1)文化・芸術部門 ①ホール系機能</p>	<p>演など行えず、ホールとして成り立たない。 文化芸術活動のための施設と、体育的活動のための施設は別のものとして考えていただきたい。 (理由) 音楽や演劇など、舞台芸術のための施設として求められる条件と、スポーツをするために求められる施設の条件は合致しないところが多い。中途半端な施設は双方ともに役目を果たすことができず、使用頻度を上げるところかその逆になる可能性も大きいと思われる。</p>	<p>福祉や体育の機能も備える複合施設を目指すこととしています。 まず、ホールの規模についてですが、山川市民センターとまいピア高田のホールは 300 席～450 席程度の座席数となっています。各施設との連携や役割を考慮し同じような規模にならないようにするとともに、これまで出来なかった規模の催しを可能とするため 800 席の座席数を確保することとしています。</p>	
3	<p>第 4 章 施設計画 4. 施設の規模 【文化・芸術部門の所要室と面積】</p>	<p>みやま市が文化芸術の振興に寄与する施設を建設することに敬意を表しつつ、意見を述べさせていただきます。 みやま市に限られた資源を有効に活用したという発想は十分に理解できます。 しかし、みやま市総合計画にある「質の高い芸術・文化に接する機会を作ると共に、自らが芸術・文化活動に参加できる環境作りを目指します」は、スポーツ施設と共用の施設では実現できないと考えます。 折角作るのであれば、質の高い文化・芸術を披露できる質の高いホールを作る事が、市民の高い文化・芸術を育てていくということを理解して、計画の変更をお願いしたい。 災害時の避難場所になる事も考えると、可動式の客席としてフロアを活用できるようにすることは致し方ないと考えますが、体育施設との共用は二兎を追う者は一兎をも得ずとなり、どちらにとっても不満の残る施設となり結局、税金の無駄遣いになると危険性が非常に高いと考えられます。 もし、併用でも十分な機能を有することが可能であるというのであれば、具体的にそれを示していただきたい。 なお、可動式の客席は、非常時の避難場所になった場合、停電等の</p>	<p>次に、客席を可動式とし、体育館の機能を持たせることとしているのは、大ホールの稼働率を上げることを考慮したことによるものです。平成 26 年度の市内の大ホールの稼働率は、瀬高公民館が 27.6%、まいピア高田が 51.3%、山川市民センターが 18.4%となっており、ホール機能だけでは利用は多くない状況です。文化・芸術の鑑賞のみだけではなく、スポーツ振興や市民の体育・運動ニーズに柔軟に対応することで、人が集う拠点施設とすることとしています。またこの件については、建設場所の検討とともに特に基本計画検討委員会でもご協議いただき取りまとめた内容です。 さらに建設予定地においては、建築基準法の制約から固定式の客席（劇場等）は建設が</p>	B

	<p>事を考えると電動、手動のどちらでも稼働ができるようにしておく必要があると考え、このことは基本設計に入れるべきだと思います。</p> <p>また、実施計画（設計）を作っていく段階に於いては、音響・照明等に精通した外部人材を入れた検討委員会（ワーキンググループ）を作って十分に検討・チェックを行いながら進めて頂きたい。今後は設計業者にお任せということになり、出来上がってから、そんなはずではなかった、には決してなってはならないように是非お願いします。</p> <p>（理由）</p> <p>バスケットやバレーボールができる事を想定しているようですが、そのために必要な広さ、高さ、また、ボール等が当たっても良い側壁面の仕様と音楽など良い響きを保証する反響の具合の良い壁面の仕様が両立するとは思えません。また、天上の素材もボール等が当たっても良い仕様にする必要があり、舞台芸術を保証する照明等の設備もそのことを考えた設計が必要となります。また、スポーツは一般的に換気のための扉が必要であり、併せて可動式のバスケットゴールなどを出し入れする扉や格納場所も必要となります。その素材や配置は文化・芸術施設とは相容れないとしか考えられません。</p> <p>このように文化・芸術のための施設とスポーツ施設との共存は難しく、その両立には、どちらにも一定の譲歩が必要になります。つまり、双方に犠牲を強いることになるのです。その結果、芸術・文化施設としては不十分施設となりかねない懸念があります。その一つとして可動式の舞台も想定されるとしていますが、可動式の舞台で音響や楽器等また、大道具等の出し入れが容易な作りが可能なのでしょうか。</p> <p>この計画を読み返す度に、芸術・文化への思いが薄いのではないかと思えてなりません。</p> <p>質の高い芸術・文化に接するためには、時にはそれ相当の芸術家を招聘する必要がありますが、そのような芸術家であればあるほどホー</p>	<p>困難となっており、総合的に判断した結果であります。</p> <p>音響設備や可動席の装備などの具体的な施設の機能については、いただきましたご意見も参考としながら、文化芸術の拠点となるよう基本・実施設計を行うなかでより良い内容となるように十分検討していきます。</p>	
--	--	--	--

	<p>ルの質にこだわる人も多いと聞いています。胸を張って、高名な芸術家を招聘できるホールを作っていただきたい。みやま市から世界に羽ばたく芸術家を生み出す足がかりになる施設となることを期待しています。</p> <p>基本設計を検討した第6回の検討委員会が、1時間30分にも満たない時間で行われたことからしても決して十分な検討が行われたとは思えません。また、質の高い芸術・文化に接する機会を作る施設とスポーツ施設との併用が本当に可能か検討された形跡もありません。</p> <p>国庫補助を含めても45億円もの税金を使う一大プロジェクトです。一度建てたら40年以上は建て替えずに使う施設です。中途半端な施設に決してしてはならないと住民の一人として強く思います。</p>	
4	<p>可動式のホールは、まいピアと市民センターがあるのでいらないと思います。可動式のホールじゃなく、音響式の整った立派なホールを作ってほしいです。それが無理なら立派な体育館を！！ どちらかにしてほしいです。</p>	B
5	<p>可動式ホールはまいピア高田にもあるため不要である上、音がするので演奏者・客ともにデメリットである。一方で、きちんとした音響設備のあるホールは近隣になく、それがみやま市にできれば音質にこだわる格の高い演者も呼ぶことができるし、近隣の演奏もそういった場を探していると聞くので、800席もこのご時世、一杯にするのも難しいし、席数やサイズはコンパクトに、音質にこだわった設備を備えたホールにすべき。そうすれば、みやま市民にとってもより質の高い音楽に触れることができるようになり、文化度も上がるのでは。</p> <p>私の周りで音楽活動を行っている人(ピアノ演奏者、筑前琵琶奏者)も同様のことを言っており、もっと音楽の専門家の意見を重視したホールを建設してほしい。現計画に関わった音楽関係者は誰で何人いる</p>	B

		<p>のでしょうか？</p> <p>上記が無理であれば、中途半端なホール（現計画）は作らず、きちんと体育関係者多数の意見を聞いて、体育館のみを作ってほしい。税金を有効に、維持管理費を最小限に。</p>	
6		<p>体育館とホールは別々に建設してほしい。（無理ならホールはいらない）</p> <p>山川市民センター、まいピアにもホールがあり、どちらも可動式。音楽を専門にやっている者としては、可動式は人が動くたび音がして音楽会の時は集中できない。これ以上可動式のホールはいらないと思う。作るならもっと音響設備の整った、しっかりしたホールを別に建ててほしい。ピアノもコンサート用のを置くと、「みやま市のホールはとてもいい。」と市外からも借りに来られる。（絶対！！） 800席は多すぎる。もう少し小さくしてこの辺りで音楽活動をしている人たちも使いやすいホール希望！！ せっかく作るなら、もっと音楽の専門家などの意見も聞いて作ってほしい。（正直、音楽活動されてる人たちからは、まいピアは不評。） いいホール（音響設備）だと、一流の方たちも呼べてみやま市の活性化につながる。</p> <p>それがダメなら、ホールはいらないので立派な体育館を作ってほしい。（そちらにお金をかけて下さい。） 同じようなホールは、みやま市に3つもいらないと思う。</p>	B
7		<p>体育施設との兼用可能な可動式800席の大ホールの設置について・・・そのような大ホールはいらないと思います。</p> <p>（理由）</p> <p>高田・山川に可動式のホールがあるのに、同じホールのつくりはいりません。客席数は少なくてもいいので、音響の良い優良ホールをつかって有名な音楽家などがこのホールで演奏したいと思ってもらえる</p>	B

		<p>ホールがいいです！！ 中途半端な施設はつくってももったいない。</p>		
8		<p>800人の可動式ホールとの事ですが、もう少し規模を縮小。例えば300席程度の常設椅子のホールにし、別に体育施設としても使えるイベントホールの併設。</p> <p>(理由)</p> <p>これから人口減少も懸念される中、近隣にも大きなホールが点在する状況において、何かここにしかない特別なものを打ち出すことが必要になるのではと考えます。ここでコンサートや舞台発表をしたい！！と思わせる質の良い(例えば音響は筑後一)ホールを作って頂きたい。</p> <p>音楽イベントを誘致する際など、可動式席は振動や音の問題があり主催者やお客様にも不評です。失礼ながらまいピア高田、山川市民センターは、プロの音楽家の方々からは使いにくい、使えないホールと言われています。残念なことです。新しく作るホールはみやま市が誇るすばらしいホールにして頂きたい。そして、フラットになるイベントホールを併設することで、スポーツや作品発表の場としても使え、多様性が広がると思います。800席の大ホールを作られる場合、利用計画、企画案などしっかりあるのでしょうか。使われない箱ものだけにはならないことを切に希望します。</p>		B
9		<p>800席という中規模のホール建設は税金の無駄遣い。体育施設兼用ではなく、体育施設専用の建設は有効だと思います。</p> <p>(理由)</p> <p>人口が増える見込みのないみやま市なので、まいピア高田を有効活用すべき。45億もかけるのならば、大規模な体育専用施設を作るべき。5年後、10年後の財政を考えて、子どもたちに借金を負わせない計画をしていただきたい。</p>		B

10	P20 第4章 施設計画 3. 施設の構成	つどいの広場の相談員をしています。 毎日たくさんの親子、母、父、祖母、祖、おばちゃんと一緒に見えます。子どもひろばをもう少し広くして頂きたいです。 体育館も離れているより近い方が良いです。 ホールもプロの意見を聞いて良いホールを作ってほしいです。	総合市民センターは、市民生活を豊かにするとともに世代間交流、地域間交流により、新たな本市の賑わいを生み出すことを目指すとしています。交流拠点の機能として、子育てに関する諸室、相談室、ボランティア活動のための室を整備するとしています。 施設の規模を検討するうえで、各所要室と必要な面積を積算しており、子ども広場として35㎡、あわせて屋外広場を設置することとしています。各所要室の面積は、市民センターの全体面積を算定するための概算として示しており確定しているものではありません。 敷地の広さにも限りがありますので、概ね5,900㎡程度で想定している全体の施設面積の増加は困難ではありますが、今回いただきましたご意見も踏まえ、子ども広場の規模など各所要室の規模や機能、また施設全体の配置等につきましては、今後、基本・実施設計を行うなかで十分検討していきます。	C
11	P23 第4章 施設計画 4. 施設の規模	今のプレイルームより大きくしてほしい。 (理由) 子どもたちが伸び伸び遊べないから。		C
12		つどいの広場(プレイルーム)を現在より広くして、利用する方が使いやすい環境を整えて欲しいです。 (理由) 現在、つどいの広場のスタッフとしてお世話になっていますが、今のプレイルームは、遊びのスペース、食事、オムツ替え、授乳等、すべて同じ所で共有しているため、もう少し利用者の方が使いやすくできるようにしていただきたいと思います。		C
13		つどいの広場をもっと広くしてほしい。 子どもたちがのびのびと遊べる様な部屋にしてほしい。		C
14		つどいの広場の広さが狭すぎると思います。 大きい子と小さい子が狭い中でそれぞれ遊んでいるのはとても危ないと思います。 みんなでごはんを食べている所の横でオムツを替えなければならないので、衛生上もあまりよくないと思う。 授乳室もないからその場であげないといけないのでパパたちも来にくいと思う。 用具入れにいっぱい入っていて、テーブルの出し入れ口も狭く子どもたちにぶつかる危険があります。		C

		<p>遊具を横において食事をしているので、子どもたちは遊びたがるので、食事をとるスペースを別にさせていただくといいな。(今はおやつも他の子どもたちに見えないように外に出て食べています。)</p> <p>筑後、柳川等を視察されましたか？</p> <p>良い所を是非取り入れて下さい。</p>	
15		<p>子ども広場の概算面積が35㎡では狭すぎる。(子育て支援センター・事務室は50㎡なのに)</p> <p>子ども広場の中にトイレを設置してもらいたい。</p> <p>(理由)</p> <p>子どもは体を使った遊びが大好きだし、実際広場の中で追いかけてごっこをしたりしている子どももいる。(2～3歳では遊ぶ場所が狭いと物足りない)夏休みなどの長期休暇になれば、幼稚園に行っている兄弟も利用することが多い。そういった時、場所が狭すぎると子どもたちが密集して逆に危ない。また、2人連れのお母さん(例えば、赤ちゃんとお姉ちゃんなど)にとっては、トイレが子ども広場の中にあると、赤ちゃんを視界に入れながらお姉ちゃんをトイレに連れていくことができるので安心ではないかと思う。</p>	C
16		<p>子ども広場の広さを充分にとってほしい。</p> <p>今の広場は、食事をしたり遊ぶ場所、十分な広さが無い。</p> <p>オムツ替えの時に暗いので明るくしてほしい。</p> <p>(理由)</p> <p>今のつどいの広場は狭いので。</p> <p>お昼に食事をする時、机を出して食べるんですが、まだ離乳食が始まっていない子どもさんが遊ぶ時に遠慮されているような様子が見受けられる。</p>	C